一般社団法人
日本色彩学会
THE COLOR SCIENCE ASSOCIATION OF JAPAN

入会案内

本会は、1948年に設立された「日本色彩科学協会」を前身とし、その後1970年に「日本色彩学会」と改称、2015年に一般社団法人日本色彩学会になりました。前身から数えますと70年近い歴史を有しています。その目的は、色彩学およびその応用についての研究発表、知識の交換、会員相互および内外の関連学会との連携協力を行うことにより色彩学の進歩普及を図り、もってわが国の学術発展に寄与することにあります。色彩は、医学、工学、心理学などの基礎的学術分野から、ファッション、化粧、芸術、塗料、照明、建築などの文化・産業分野まで、きわめて幅広い領域に関係しています。現在、それら多様な領域から1,500名近い会員が集い、個性豊かな12の研究会を中心に楽しく活発に活動しています。

どのようなきっかけでも結構ですので、色彩に関心を寄せる皆様には是非とも入会をご検討ください。日本色彩学会は、大学や企業の研究者や学生のみならず、色彩を愛するすべての方々を歓迎いたします。

一般社団法人日本色彩学会　会長　髙橋晋也

＜会員の特典＞

■ 定期刊行物から貴重な情報が得られます
- ＊日本色彩学会誌：年6回発行
- ＊ニューズ：年6回発行
- ＊Color Research and Application（John Wiley & Sons, Inc.）（共同編集）：年6回発行　―有料・割引―

■ 論文が投稿できます
- ＊査読論文
  原著論文、研究速報、研究資料
  ＜論文はJ-STAGEで公開されます＞
- ＊論文以外も投稿できます＜審査があります＞

■ 本部、支部の事業に参加できます
- ＊大会、研究会大会、支部大会、展示会、見学会
- ＊講演会、講座、セミナー、シンポジウム
- ＊調査･研究、ワークショップ　など

■ 研究会への参加ができます
現在は12の研究会が活発に活動しています
専門の、また関連する研究会に入会できます
詳細は裏面をご覧ください

■ 表彰を受けることができます
日本色彩学会賞／功労賞
論文賞／研究奨励賞
大会発表奨励賞

■ “日本色彩学会員”の名刺が使えます
学会マークとロゴの入った会員専用の名刺を使うことができます。
（有償）

一般社団法人日本色彩学会

＜本　部＞
〒161-0033
東京都新宿区下落合3-17-42（208）
Tel & Fax：03-3565-7716
E-mail：office@color-science.jp

＜支　部＞
関東支部
〒339-0073　埼玉県さいたま市岩槻区上野4-6-23
（一財）日本色彩研究所内 Fax. 048-794-3901

関西支部
〒541-0048　大阪市中央区瓦町4-3-14-1002
辻埜プランニングオフィス内　Tel. 06-6231-4071

東海支部
〒492-8411　愛知県稲沢市北島町西の町３０
豊田合成（株）デザイン企画部渡邉千穂気付
Tel. 0587-34-3314

URL　http//www.color-science.jp

＜研究会のご案内＞

◇画像色彩研究会
色彩画像の画面上に存在している様々な色、「画像色彩」に関わる問題に取り組む研究会として2003年に活動を開始しました。自然科学と芸術の境界領域や肌の色、デジタルアーカイブ等幅広いテーマを対象としています。

◇カラーデザイン研究会
様々な視点から日本の美しい色彩とデザインを取り上げ、実際に体感、又はその要因等を研究していきます。

◇環境色彩研究会
生活者の身のまわりの色から地域の景観色彩まで。自然で快適な環境色彩のあり方について、測色調査からガイドライン策定や色彩提案までを共同で研究します。色彩形成の方法論や知識の交換、色彩学的研究を通じて知識や技術の向上を図ります。

◇くらしの色彩研究会
「風土と伝統を活かして未来を創る」をコンセプトに立ち上がった研究会です。近年は個々の専門性をいかし、くらしの色彩について幅広く研究を進めています。見学会やセミナー等会員のニーズを大切に活動しています。

◇視覚情報基礎研究会
多様な視覚情報を、獲得、処理・認識、生成といった一連の流れから統一的に議論するとともに、関連分野での最新研究と応用を議論します。研究発表、招待講演、機器展示からなる研究会を年間４回開催しています。

◇色覚研究会
私たちが色をどのように知覚しているのか理解し、応用面を含めて広く深く研究することを目的としています。主として、年1～2回開催する研究会での招待講演と研究発表を通して交流を深めています。

◇色彩教材研究会
2016年度より”Color Chat Session（カラー チャット セッション）”を開催し、多様な「色との関わり」についてのフリートークの場を設けております。これを起点に、人的交流促進、および色彩教材・教育や実務現場由来の研究活動に繋げております。

◇測色研究会
測色に関わる分野の研究促進と、測色需要や利用者に的確にお応えする目的で会を運営しております。色彩の測定及びこれに関連する全ての分野を対象とし、講演会や研究会活動を行っています。

◇白色度研究会
「白」を測色学に限らず、思想・文化・歴史・言語といった人文学的側面を含めて多面的に考察することを目指しています。定期的に研究発表会および講演会を開催しています。

◇パーソナルカラー研究会
日本人固有のパーソナルカラー（肌、髪、瞳、唇等）に調和する色は時代と共に変化します。環境の変化、文化の変化の中で生きる私達に調和する色を色彩学的研究を通じて会員相互で学び合い、学術・技術向上を目指します。

◇美しい日本の色彩を創る研究会
わが国の混沌とした環境を改善し、美しい色彩環境を創り、次世代に引き継ぐ未来環境の創造を目指しています。そのための基本となる「色票」、色彩賞の実現による「顕彰」、社会啓発の「発信」を進めています。

◇コスメティクスと肌・顔研究会
「化粧・肌・顔」という出口イメージを共有する研究者や技術者が、色彩科学の見地から化粧・肌・顔を分析しその成果を製品開発やサービス提供へ結び付けるための研究を目標としています。

＜入会と会費＞

入会を希望される方は、入会申込書に紹介者（日本色彩学会会員）の氏名をはじめ、必要事項を記入しお送りください。入会申込書が本部事務局に届き、2カ月に１度開催される理事会の承認を経て入会が認められます。紹介者のない場合は事務局にご連絡ください。

入会の承認通知を受け取られましたら、すみやかに入会金と会費の納入をお願いいたします。3カ月以内に納入のない場合は入会は取り消されます。ご注意ください。

入会が年度の途中の場合、 年会費が入会月による月割り額が適用されます。

＜会　費＞

正会員	入会金 2,000円	年会費 10,000円
学生会員	入会金 1,000円	年会費 4,000円
賛助会員（法人）		年会費１口 40,000円
賛助会員（個人）	正会員費を含め年会費 20,000円	

URL http//www.color-science.jp

◆申込書のご記入にあたって

楷書で正確に、漏れなくご記入ください。E-mailのハイフン、アンダーバーなど、まぎらわしい記号は明確に記してください。学会誌、ニューズ、会費のご請求などの送付先となる連絡先が勤務先の場合は部署名を、自宅の場合は掲示されている表札名を必ずご記入ください。宅配メール便では曖昧な宛名表記の場合、返送されます。ご注意ください。

ホームページからもお申し込みいただけます、記入に際しては同様にご配慮ください。

日本色彩学会入会申込書

入会申込日：20　　年　　月　　日

ローマ字

氏　名　　男・女

e-mail　　@

勤務先／通学先　　部　署（学部・学科・学年）

所 在 地　〒　　Tel.　Fax.

自宅住所　〒　　Tel.　Fax.

略　歴　　生年月日(西暦)：　　年　　月　　日生

最終学歴・卒業年月

入会の種別：　正会員　賛助会員　学生会員

連絡先（学会誌等送付先）：　勤務先　自宅

紹介者（会員）

専門分野　レ印をつけてください。（複数選択可）

□生理　□物理　□心理　□工学　□材料　□意匠

□社会　□教育　□その他（　　）

通信欄